

まちの話 題

●●●●● 国東高校文化祭 ●●●●● 夢の詰まったおいしい弁当 「地産地消 国東ゆめ弁当」を調理・販売

7月17日(木)に行われた国東高校文化祭で、同校の家庭クラブ員が国東で採れた食材を使ったオリジナル弁当「地産地消 国東ゆめ弁当」を調理・販売しました。

この国東ゆめ弁当は、高校生が地域の人たちと地元で採れた食材を使って「オリジナル弁当」を作ることによって交流を深め、地産・地消の推進、食文化の伝承を図ろうと、市食生活改善推進協議会の会員や市職員と共同で、今回初めての取り組みです。

国東特産の太刀魚・わかめ、国東高校産ハウスみかんや郷土料理の「おらんだ」など入った弁当は、1個400円で販売され、たいへん好評でした。



◀「国東ゆめ弁当」は、全校生徒から募集して名前が付けられました



▲試食する野田市長と家庭クラブ員

●●●●● 国東町 ●●●●● 羽田・来浦海岸美化活動を実施

きれいな羽田海岸を守ろうと、6月29日(日)午前8時から、国東町商工会富来支部の皆さんをはじめ、柳、浦手区、同区の老人クラブ、富来ようなれ会、富来中学校の全校生徒約100人が参加して、約2時間かけて草刈りや空き缶等のごみ収集を行いました。



▲作業終了後、商工会の皆さんが、「犬のフンを捨てないで」と手作り看板を地区内に設置し、犬の飼い主に注意を呼びかけました。

また、来浦中学校の全校生徒20人と職員10人で、夏休みを前に7月18日(金)、来浦海岸の清掃作業を行い、ゴミや空き缶、ペットボトル等を収集しました。



▲来浦中学校の皆さん

●●●●● 国東町 ●●●●● 建設業協会青年部 不法投棄物を撤去

(社)大分県建設業協会の国東支部青年部(山口正廣会長・31名)の皆さんが、6月26日(木)に不法投棄物の撤去作業にボランティアの汗を流しました。

午前9時から大分県国東総合庁舎玄関前で行われた出発式で、山口部長が「少しでも国東市が美しくなるよう、今日一日頑張ってください。」とあいさつ。

その後、参加した16人の青年部の皆さんは、国東町来浦の不法投棄されている場所へ移動。2カ所に分かれて作業を行い、約2時間で770kgのごみを撤去しました。



▲不法投棄物を撤去する青年部の皆さん